

潤滑油タンク用残量検知セット

取扱説明書

最初にタンクのドレン口が1/2のソケット(メスネジ)であることを確認し、異なる場合は異径内・外ソケットを取付けてから、以下の手順で設置して下さい。

設置手順

← 1/2 であること

(1)

(2)

(3)

タンク下部用残量検知セットは次の4点です。

- ①残量センサ (PB207B型) 信号線 5m付き
- ②防滴カバー(ゴムカバー)
- ③ボールバルブ(1/2オス×1/2メス)
- ④エルボ PT1/2×PT1/4



UT333A型

設置手順

- (1)タンク下部のドレン口にバルブ③を充分にねじ込む。
- (2)バルブにエルボ④を充分にねじ込む。
- (3)エルボに残量センサのナットを締め付ける。
- (4)油を入れる。
- (5)残量センサの警報位置をツマミで設定する。(裏面参照)
- (6)残量センサの信号線をNCUにつなぎONを確認。
- (7)バルブを開きNCUのOFFを確認。
- (8)再度作動確認するときは、バルブを閉め残量センサを外し油を抜きNCUがON、残量センサを取付けてバルブを開きNCUのOFFを確認。
- (9)残量センサにゴムカバーをかぶせる。

残量センサ(商品名:ステンレベラ)はステンレス薄膜で液面レベルを検出するセンサで、30年以上に亘って各種液体タンクの残量検出に使われています。

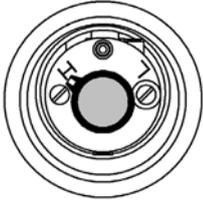
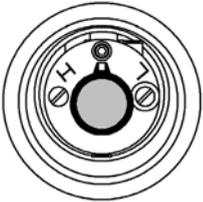
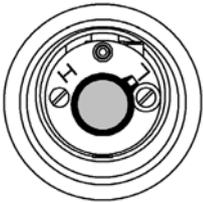
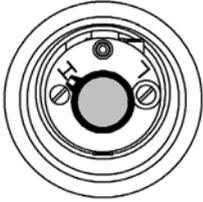
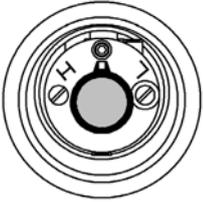
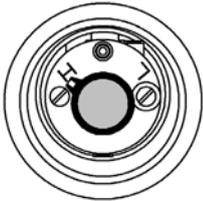
フジコントロールズ株式会社

2004/11/12
2010/07/26

残量センサのツマミ位置と残量の目安

フジコントロールズ株式会社

残量センサPB207B52 (H=560, L=315)

タンクメーカー 容量・形状	残量センサの ツマミの位置	残量の目安
(株)コバヨウ製 250L角タンク 300L角タンク	H 	136L
	(1/2) 	100L
	L 	65L
(株)コバヨウ製 500L角タンク	H 	220L
	(1/2) 	165L
	L 	110L

【注意】 残量の数値は、おおよその残量(目安)です。残量センサの設置の際は、油量計とセンサ動作位置を確認して、ツマミの位置を調整してください。